

新型コロナウイルスに関する対応

(単位 千円)

No.	対応年度	課名	事業名	事業内容	所要額	財源内訳			補正予算 or 既決予算	補正時期
						特定	一般			
1	令和元年度	障がい福祉課	衛生用品等緊急調達事業	○衛生用品等の緊急調達（新型コロナウイルス感染症対策に係る特別事業関連） 障がい福祉サービス事業所等における感染予防に必要な消毒液を市が業者から一括購入し、市内の全障がい福祉サービス事業所に配布する。 【負担割合】国10/10	4,136	国	4,136	0	補正予算	令和2年2月
2	令和元年度	障がい福祉課	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業	○特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業（新型コロナウイルス感染症対策に係る特別事業関連） 特別支援学校等の休業に伴い放課後等デイサービスの利用が増加し、追加的に必要となる給付費について計上。 【負担割合】国1/2、都道府県1/2（県負担のうち国が10/10補助）	22,517	国 県	22,517	0	既決予算	-
3	令和2年度	障がい福祉課	福祉バス運行事業	○「福祉バスの利用に関するガイドライン」の策定（R2.6.1） 福祉バスの利用に関する基本的な考え方を示すガイドラインを制定した。バスの車内で間隔をあけて着席いただくために定員を半分とし、感染症拡大防止を実施。	-	-	-	-		-
4	令和2年度	障がい福祉課	障がい者福祉センター事業	○総合福祉会館内における連続講座の一部中止及び変更 コロナウイルス感染者増加に伴い、飛沫飛散などの感染防止が難しい講座については、実施を見合わせている。また、資格取得に向けた通年講座等では、休講したことによりカリキュラム達成が見込めないものについては、開催を中止している。	-	-	-	-		-
5	令和2年度	障がい福祉課	各種手当等の受給期間の延長	○受給期間の延長 国からの通知により、手当（特別児童扶養手当、特別障がい者手当、障がい児福祉手当）、自立支援医療の受給期間を延長。	-	-	-	-		-
6	令和2年度	障がい福祉課	衛生用品等緊急調達事業	○衛生用品等の緊急調達（国一次補正予算関連） 障がい福祉サービス事業所等における感染予防に必要なマスク等衛生用品を一括購入し、障がい福祉サービス事業所等に配布する。 【負担割合】国2/3、市1/3	75,000	国	50,000	25,000	補正予算	令和2年6月

No.	対応年度	課名	事業名	事業内容	所要額	財源内訳			補正予算 or 既決予算	補正時期
						特定	一般			
7	令和2年度	障がい福祉課	地域生活支援事業所職員への慰労金支給事業	○職員への慰労金支給（国二次補正予算関連） 国の第2次補正予算において、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」（国10/10、実施主体：都道府県）として支給される、障がい福祉サービス事業所に勤務し利用者との接触を伴うサービスに携わる職員に対する慰労金（5万円）について、支給対象外となる事業所（発達障がい支援センター等）に対し、市単独で補助する。 ※対象者21人 【負担割合】市10/10	1,050	-	-	1,050	補正予算	令和2年6月
8	令和2年度	障がい福祉課	新型コロナウイルス感染拡大防止のためのオンライン面会支援事業	○障がい者支援施設におけるオンライン面会支援事業 新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、障がい福祉サービス事業者（入所施設）がオンライン面会を実施するためにICT機器を導入する際の経費を補助する。 ※1施設あたり上限10万円（市内8法人） 【負担割合】市10/10	800	-	-	800	補正予算	令和2年6月
9	令和2年度	障がい福祉課	障がい福祉サービス等事業所の運営支援	○国通知の参考送付及び本市における臨時的取扱い等について周知 国・県等からの通知（人員基準等の臨時的な取扱い、感染拡大防止のための留意点等）発出時の情報提供、本市における臨時的取扱い（代替サービスの提供要件等）に関する通知を発出。	-	-	-	-		-
10	令和2年度	障がい福祉課	放課後等デイサービス事業所への使い捨て小型マスク配布	○放課後等デイサービス利用者用使い捨てマスクの無償配布 感染拡大防止に向けて、放課後等デイサービスの利用者用として、小学校高学年から対応可能な小さめサイズの使い捨てマスク200枚（約1か月分）を全事業所69か所へ配布。 【負担割合】市10/10	593	-	-	593	既決予算	-
11	令和2年度	障がい福祉課	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業	○特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業（国一次補正予算関連） 特別支援学校等の休業に伴い放課後等デイサービスの利用が増加し、追加的に必要となる給付費について計上。 【負担割合】都道府県3/4（県負担のうち国が2/3補助）、市1/4	20,000	県	15,000	5,000	補正予算	令和2年6月
12	令和2年度	障がい福祉課	手指消毒用エタノール購入専用サイトの周知	○国による手指消毒用エタノールの購入サイトの周知 国が設置した手指消毒用エタノール購入専用サイトについて、区役所健康福祉課を通じた周知や各事業所への周知を行った。 （地域医療推進課へ、訪問看護事業所を通じた周知を併せて依頼）	-	-	-	-		-
13	令和2年度	障がい福祉課	医療的ケアを必要とする児童への手指消毒用エタノールの無償配布	○国による手指消毒用エタノールの無償配布 【第1弾】エタノールジェル250mlを、14人に配布（R2.3） 【第2弾】エタノールジェル400mlを、44人に配布（R2.4） 【第3弾】エタノール液1Lを、医療的ケア児が通所する事業所（希望のあった5事業所）へ配布（R2.8）	-	-	-	-		-

No.	対応年度	課名	事業名	事業内容	所要額	財源内訳		補正予算 or 既決予算	補正時期	
						特定	一般			
14	令和2年度	障がい福祉課	障がい福祉サービス等支給決定事務	○障がい福祉サービス等支給決定に係る柔軟な取り扱い 国通知に従い、障がい福祉サービス等の支給決定を行う際の認定手続き等について、特例的な取り扱いを行うことで柔軟に対応。	-	-	-	-	-	
15	令和2年度	障がい福祉課	障がい支援区分認定審査会	○緊急事態宣言発令期間中における区分認定審査会開催の柔軟な対応 国通知を参考に、区分認定審査会を書面及び電話による合議による開催とすることで、感染症拡大防止を実施。	-	-	-	-	-	
16	令和2年度	障がい福祉課	テレワーク等導入支援事業（新型コロナウイルス感染症対応）	○就労系障がい福祉サービス事業者におけるテレワーク等導入支援（国一次補正予算関連） 在宅就労の実施に用いる、タブレット端末等の購入に係る費用を補助する。 ※実施主体の補助額上限250万円 ※1事業所あたり上限125万円 ○発達障がい児・者に対する専用VR機器等を活用したソーシャルスキルトレーニングによる学習等実施支援（国一次補正予算関連） 発達障がい児者への在宅等での多様な支援を推進するため、専用VR機器等を活用したソーシャルスキルトレーニングによる学習・訓練の実施体制の整備に要する費用を補助する。 ※実施主体の補助額上限100万円 ※1事業所あたり上限12.5万円 【負担割合】国1/2、市1/2	7,000	国	3,500	3,500	補正予算	令和2年6月
17	令和2年度	障がい福祉課	生産活動活性化支援事業（新型コロナウイルス感染症対応）	○生産活動活性化支援事業（国二次補正予算関連） 生産活動収入が相当程度減収している就労継続支援事業所（A型・B型）に対し、生産活動の再起に向けて必要となる費用について補助する。 <対象経費の主な例> ・通信販売、宅配、ホームページ製作等新たな販路拡大等に要する費用 ・新たな生産活動への転換等に要する費用 ※1事業所あたり上限50万円（市内97事業所） 【負担割合】国10/10	48,500	国	48,500	-	補正予算	令和2年6月
18	令和2年度	障がい福祉課	就労系障がい福祉サービス	○就労系障がい福祉サービスにおける柔軟な取扱い 国通知に従い、通所（又は対面）での支援を避けることがやむを得ないと市町村が判断する場合等において、利用者の居宅等でできる限りの支援の提供を行ったと市町村が認める場合には、通常提供しているサービスと同様のサービスを提供しているものとして報酬の算定が可能。	-	-	-	-	-	